

東京理科大学先進工学部物理工学科 教員公募要領（専任教員）

1. 公募人員	准教授または講師（1名）
2. 任期	定年制（65歳となる年度の末日）
3. 所属	東京理科大学先進工学部物理工学科
4. 勤務地	雇入れ直後：東京理科大学 葛飾キャンパス 変更の範囲：法人の定める場所
5. 業務内容	雇入れ直後：専攻分野についての学生の教授、その研究の指導、及び研究に当たる 但し、上記以外の業務を命ずることがある 変更の範囲：法人の定める業務
6. 専門分野	複雑科学分野
7. 担当予定科目	物理学に関する基礎科目、情報理論（プログラミングを含む）、学生実験など
8. 着任日	2027年4月1日
9. 応募資格	物理学を基盤とし、動力学の観点から実験や数値モデル（機械学習を含む）を用いて脳・知能・心理・生命・社会などに関する複雑系の研究を行い、新しい概念の創出や社会実装を目指す方。博士の学位を有し、独立した研究室を運営する能力を有する方。担当する教育研究分野に関わる業績を有し、学部と大学院の教育と研究、ならびに学科の運営に熱意をもって取り組んでいただける方。
10. 提出書類	(1) 履歴書（本学指定様式を使用すること） https://tus.box.com/s/416copxqsa8ev5tdkfhsn2lry3kddtw5 (2) 教育研究等について ・業績リスト(a - g) a. 査読付き原著論文（引用件数と検索方法（Web of Science 等）を付記） b. 査読付きプロシーディングス c. 著書 d. 招待講演（国際会議、国内会議を分けて記載のこと） e. d.以外の国際会議発表 f. 特許 g. 外部研究資金の獲得状況 ※原則として、以下の記載方法に整えること。 （ア）作成年降順に記載すること。 （イ）連名・共著の場合は、記載順に全員の氏名を記載すること。ただし、連名・共著者が多い場合は少なくとも第1 著者名、他何名と記載し、自身が何番目の著者か分かるように記載すること。 （ウ）コレスポンディング・オーサー(責任著者)にアスタリスクをつけること。 （エ）自身の氏名にアンダーラインを引くこと。 ・これまでの研究概要と採用後の研究計画(A4_1枚程度) ・これまでの教育活動の実績や今後の抱負(A4_1枚程度) (3) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先等 （氏名、所属・職位、メールアドレス、電話番号、照会可能者との関係） (4) 学位記の写し(学位取得証明書でも可) (5) 主要論文等の写し 5 報 ※照会可能な方の2名の推薦書を願ひする場合があります。この場合は別途ご連絡いたします
11. 応募締切	2026年9月30日(水曜日)まで
12. 書類提出先・問い合わせ先	提出先：以下の応募フォームからご提出ください。 応募フォーム： https://tus.qualtrics.com/jfe/form/SV_3dFb12EMsBqRNmS 問い合わせ先：東京理科大学先進工学部物理工学科主任 木下 健太郎 kkinosita(at)rs.tus.ac.jp 【注】(at)は@に置き換えてください。
13. その他	・ 本学及び学部・研究科等の求める教員像及び教員組織の編成方針を以下URLからご確認ください。 https://www.tus.ac.jp/about/university/editorial_policy/ ・ 東京理科大学では、女性人材を積極的に育成、活用し、活躍を支援する大学となることを目標としています。女性の積極的な応募を期待します。 女性教員活躍支援のための方策（妊娠・出産なさった方、育児・介護等に取り組む方へ、仕事との両立を支援する各種制度等）について以下URLよりご確認ください。 - ダイバーシティ推進会議：https://www.tus.ac.jp/tcw/ ・ 東京理科大学では、本学に採用されて間もない教員に対して、個々の研究環境の整備と、研究活動の活性化を図ることを目的とした「研究室スタートアップ経費支援制度」を実施しています。 ・ 研究目的での海外の大学や研究機関への一定期間の滞在を支援する「在外研究員制度」を実施しています。 ・ 東京理科大学キャンパス内は指定場所以外、禁煙となっております。 https://www.tus.ac.jp/tuslife/campuslife/academy/nosmoking/ ・ 面接に伴う交通費等は、応募者の自己負担となります。